

補助金評価シート

区分	重点以外	補助根拠	その他補助	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市介護職員等キャリアアップ支援事業費補助金 介護サービス事業を行う法人が、当該サービス事業所に勤務している介護職員等のキャリアアップ支援のため、外部から講師を招いて行う事業所内研修及び介護職員等を外部研修へ派遣する事業に要する経費に対し、助成を行う。						
款・項・目	総務費 総務管理費 一般管理費						
所属等	福祉部 高齢者支援課 企画係			電話 025-226-1295			

年 度		平成29年度（1年目）		平成30年度（2年目）		令和元年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	2,000		2,000		3,000	
	決算(千円)	1,611		1,205		3,000	
補助率		1/2		1/2		1/2	
目 標		介護職従事者の雇用定着を進め、介護サービスの安定的な提供を図るとともに、サービスの質の向上を進める。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上					100.0%	30件
	達成率 80%以上	80.6%	21件				
	達成率 50%以上			60.3%	16件		
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		HP・機関紙等で公表					

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
	b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
	c. 補助額が5万円以上になっているか	×	g. 目標は数値化されているか	○
	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 各補助事業者の研修計画・内容により補助額が5万円を下回る場合があるが、今後も特に変更を検討していない。 <g～hにおける取組> 件数が増えることで、各補助事業者が積極的に研修を実施するようになったことが検証できるが、件数だけでは研修の内容に関する成果を検証しきれないため、数値で表されない部分についても評価の方法を考えていきたい。		
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>		
	① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 今後介護人材はますます不足すると言われており、介護サービスの質の維持・向上やサービス提供基盤の確保のために本市としても介護人材の確保や介護離職率の低下を目指す事業を実施する必要がある。そのため、法人が人材確保や研修をより積極的に実施できるよう支援するために当事業は継続する必要があると思われる。			